



平成 29 年度の例：東新潟中学校 | 大きなアートカードでグループワーク

笹口小学校 | アートカードを使って

新潟南高等学校 | 来館時の自由鑑賞

潟東小学校 | 「この絵の中に入りたい?」「入ったらどうなる?」

## 美術館での鑑賞体験をさらに深めるために、当館学芸員による、学校での出張事前授業をセットにしました。指導目標、授業のねらいに応じて、先生と話し合いながらオーダーメイドの鑑賞授業を協働して行います。

平成27年度より、注目度の高い「アートカード」などのオリジナル教材を活用した授業も試みています。

- 対象 **新潟市内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校**（6校程度 応募多数の場合は抽選）
- 実施の流れ



※1 来館鑑賞はおおむね7月～2月末（企画展、コレクション展）となります。

※2 学芸員による事後の授業についてはご相談に応じます。

● 応募期間 **平成30年4月2日（月）～5月18日（金）必着** ※実施の可否は6月12日までに通知します

● 応募方法 所定の応募用紙にご記入の上、ファックスでお申し込みください。

● 平成30年度展覧会スケジュール

4/14 6/10 6/23 8/26 9/6 9/24 11/3 12/16 1/12 3/24

滋賀県立近代美術館所蔵  
**小倉遊亀 絵筆にこめた愛**

**阿部展也展**  
あくなき越境者

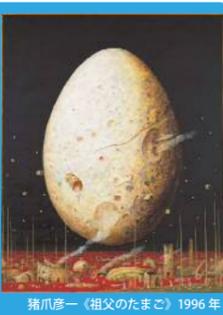
〈正・誤・表〉

フランス国立図書館版画コレクション  
**ピカソ 版画をめぐる冒険**

東郷青児記念  
損保ジャパン日本興亜美術館  
**東郷青児展**

コレクション展Ⅰ  
**まる、はじまりのかたち**

単純でありながら多義的な、「まる」の造形。柔らかく、ときには渦を巻きながら生まれてくる、まるいかたちを持つ作品をご紹介します。



猪爪彦一《祖父のたまご》1996年

4/20

7/29 8/7

コレクション展Ⅱ  
**LANDSCAPE**

水土の作家 × NCAM コレクション

水と土の芸術祭 2018 にちなみ、作家それぞれの「土地に対する視点」、すなわち「LAND 'SCAPE」(風景)をテーマに、現在に至る水と土の芸術祭出品作家の作品と新潟市美術館のコレクションを取り合わせて構成します。



吉原悠博《培養都市 2018》2018年 (オリジナル: 2015年)

12/2 12/7

コレクション展Ⅲ  
**美術の偶然!**

「偶然」が生み出す、作者でさえも思いもよらない表現。デカルコマニーや写真作品、シュルレアリストたちが採用した自動筆記法など、美術の中の「偶然」に注目します。



ロベルト・マツタ《光の翼》1984年

4/7

教職員視察  
ウィーク 4/22～29  
市内学校園職員は観覧無料!

6/24～7/1

9/9～16 11/4～11

1/13～20

## どうして「鑑賞」?

美術作品をよく見て、考えること。それを言葉にして他者と分かち合うこと。作品理解を深め、想像力を豊かにするとともに、総合的な状況判断力・理解力を高める効果が期待できることから、十年ほど前から日本でも図工・美術の学習指導要領に「鑑賞」が取り入れられています。特に近年注目されている対話型による鑑賞活動は、コミュニケーション能力を高めるものとして、海外でも積極的に行われています。ただ、通常の授業の中ではなかなか実現が難しいのも事実。ぜひ美術館のプログラムをご活用ください。

## Q & A

Q 「鑑賞」授業のポイントがわかりません。  
A 目指す授業について先生と担当教員が話し合いを重ねて授業プランを練り上げます。  
郷土ゆかりの作家を取り上げたい、版画を制作中なので版画表現を見てみたい…先生の要望やクラスの現状に応じて、美術館からもご提案をさせていただきます。

Q 実施にあたってなにか費用はかかりますか?  
A 学芸員の派遣旅費、バスのチャーター代などは、美術館が負担します。

Q 学年全体で申し込みたい。大人数でも大丈夫?  
A 人数が多い場合にはピストン運行等に対応可能な場合がありますので相談ください。一度に来館できる人数は、最大2クラス80名程度です。(学校での事前授業は原則として1回になります)

Q 授業の後はどうなりますか?  
A 授業成果を踏まえてこどもたちの反応、反省点などについてアンケート、意見交換をさせていただきます。また今後、ほかの学校の参考としていただくべく、結果を報告書にまとめ市内学校等に配布します。  
なお報告書や当館ブログ等への写真掲載については、事前に内容をご確認いただきますのでご安心ください。

Q 申込期限を過ぎてしまった!もう団体来館はできませんか?  
A 美術館では随時団体来館のお申し込みを受け付けています。アートリッブでない場合は、バスの手配はできかねますが、来館時のツアー、ワークシートなどのご相談にも応じています。**来館1カ月前まで**にご連絡ください。また、新潟市内の学校園の場合、**引率者の観覧料は無料**になります(所定の書式による**減免申請が必要**です)。ぜひご活用ください。

【平成29年度の実施校】実施順			
東新潟中学校 (1年)	175名	潟東小学校 (3年)	46名
新潟南高等学校 (部活動)	14名	亀田西小学校 (5年)	99名
小須戸小学校 (5,6年)	86名	山の下小学校 (2年)	44名
笹口小学校 (4年)	54名	赤塚中学校 (2年)	56名

※ 本事業は平成26年度まで実施していた「出前美術館」(外部講師派遣による講演・ワークショップ)、「オープンギャラリー」(往復のバスを含めた美術館での鑑賞授業支援)の二つの事業を統合、改良したものです。

**新潟市美術館は「学べる美術館」を目指しています**

新潟市美術館では、学校教育との連携を深め、新潟の未来を担う子どもたちが美術に触れる機会を積極的に設け、想像力と感受性を養うことを目指しています。そのために、教員の皆さまとの交流を図り、授業作りを支援するとともに、美術館が学校にとって使いやすく、身近になっていくためのご意見に耳を傾け、今後の運営に反映していきたいと願っています。

教員向けのプログラム、教員と協働するプロジェクトなども随時拡充していく予定です。

子どもたちの現状を熟知した先生がたの、積極的なご参加・ご支援を心よりお願い申し上げます。

**その他のプログラム…**

**教職員向け研修会の実施**

先生方の研修のご要望に合わせて当館あるいは出張して実施いたします。目からウロコの美術館使い方入門から先生方の疑問質問に何でも答えるコーナーまで。アートカードの使い方など、実践的なメニューにもオーダーメイドで応じます。

まずはお気軽にご相談ください。

※平成28年度は北区小学校の校長会の研修にご活用いただきました

**随時開催**

**子ども来館スタンプカード**

市内小中学校の児童・生徒が学校教育の一環で来館する場合はいつでも観覧無料！（減免申請が必要な場合があります）土日祝日は中学生以下の子どもたちはすべて無料です。子どもたちが一層美術館に親しめるよう、新潟市美術館・新津美術館では、両館共通の「子ども来館スタンプカード」を配布中。来館毎に1つもらえるスタンプを、4つ集めてプレゼントと交換。子ども向け講座の参加によりボーナススタンプがもらえることも♪ アートリップの来館の際にもお配りしていますのでぜひお勧めください。

**随時開催**

**教職員視察ウィーク**

美術館の展覧会を無料で観覧できるおトクな一週間。

もし、授業で使うとしたら？

子どもたちにはどの部分がハードル？

学校の先生ならではの目で、モニターアンケートへのご協力をお願いします。

美術館にとっても、大きなヒントになっています。

期間中、ギャラリートークも開催予定。

団体観覧の下見にもご活用ください。

※ 開催時期は各展覧会ごとに

定めます

※ 市内学校園教職員対象

**展覧会ごと**

**…AND MORE!**

団体観覧のご相談はもちろん

職場体験、授業研究etc.のご要望にも

応じております。また館ホームページ

等による発信も随時行っていきます。

どうぞお気軽にご連絡ください！

館内実施

**Lounge N きままプログラム**

30周年を機に誕生した館内フリーコーナーでいつでもだれでも気軽に参加できる造形メニューもご用意しています

**新潟市美術館**

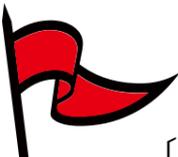
〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9

TEL:025-223-1622 FAX:025-228-3051 http://www.ncam.jp/ E-mail:museum@city.niigata.lg.jp

教育普及担当（荒井・上池・児矢野・松本）



平成 29 年度実施例：山の下小学校 来館授業の様子「ねえ、見て見て！」

**ARTRI**  [アートリップ]

**バスで行く美術と美術館への旅。**  
学校の先生と美術館学芸員が協力してつくる、ホンモノに出会う鑑賞の時間

分類 0215

**平成 30 年度  
新潟市内学校向け  
鑑賞プログラムの  
ご案内**



**新潟市美術館**

Niigata City Art Museum

2018 年 3 月版